

サンコー 未来★夢通信

一月・四月・七月・十月
年四回発行しております。

新人社員からの自己紹介です。

一生懸命努力して頑張ります！



事業部の活動について 大阪営業所 海老 正紀

弊社では今口まで蓄積してきた技術、ノウハウを結集し、光り輝く未来の創造へチャレンジすべく8つの新事業に取り組んでおり、その一つとしてリフォーム工事の販売強化があります。従来は物品販売を中心にお客様へサービスを提供してまいりましたが、更なるサービス向上を目的とし、物販のみならず工事請負を推進しております。すでに実績のある金物工事、内装工事、外構工事を主力とし、新たに住宅設備機器工事や板金工事にも工種を広げ新築、改修に関わらずあらゆる場面で必要に応じた工事の提案と施工が可能になりました。特にリフォーム工事についてはお客様の困りごとを打合せの中から具体化し最適な提案しております。

職場や自宅でリフォーム工事をお考えであれば、当社へご相談頂けますよう宜しくお願い致します。

事業部の活動について 和歌山営業所 辻 朋行

現在、当社では8事業部を立ち上げ取り組んでいます。今回はその内の4事業部について書きたいと思えます。貿易輸出事業部・国内外新商材導入事業部・AED普及事業部・新規エリア開拓事業部があります。当社では新たな取り組みです。貿易輸出事業部では商品情報を集めながら商品選定を進めています。良い商品があればご紹介ください。新商材導入事業部では、新商材へのアナテナをはりながら、新商材は皆様へ紹介させて頂いています。AED普及事業部では、当社での取り扱いをご紹介しながら設置の普及を進めています。新規エリア開拓事業部では、当社各事業所で新たなエリアへ挑戦を進めています。それぞれの事業部は皆様のお力を頂きながら進んでいます。今後とも宜しくお願い致します。

退職のごあいさつ 名古屋営業所 藤本 幸寿

私事ではございますが、9月30日をもってサンコー物産株式会社を退職することになりました。思い返せば4年前、社会人になったものの右も左も分からない私に仕事を教えてくださったのがサンコー物産でした。その中でも徹底的に指導してくださったのが「素直な心でお客様と向き合う」という精神でした。営業マンとしても、人間的にも未熟な私でしたが、素直な気持ちでお客様と対面すれば、お客様自身も素直に向き合ってくれました。お客様のために何かできることがあればと、必死で走り回ってきた結果、商売とはやはり、人と人である」と実感させていただくことができ、人生の糧となりえた4年間でもありました。社会人としての一歩目がサンコー物産であったことに感謝し、培ったその教えを新たなステージでも発揮できるよう新たな仕事に従事していく次第であります。そして弊社は全てのお客様がより良い方向へと進めるよう、これからも尽力させていただきますので、より一層のご愛顧を宜しくお願い致します。本文を読んでいたいただいたすべての皆様へ感謝申し上げます。



名古屋営業所 三島 幸也

7月20日から入社致しました。名古屋営業所の三島です。24歳です。愛知県で生まれ育ちました。入社して3か月とまだまだ未熟者ですが、お客様とのコミュニケーションや、事務処理を通じての学びを少しずつ深め、少しでも早く皆様へ貢献できるように努めさせていただきます。趣味は高校から演奏しているベースギターで、ライブハウスでの演奏こそ減りませんが、先輩のライブなどを聴きに行ったりしております。右も左もわからないので、皆様にご迷惑をおかけするかもかもしれませんが、一生懸命努力を致しますので、どうかよろしくお願致します。最近と同じ新人として平林さんが入社してくれたので、二人で力を合わせて頑張っていきます。

お役に立てるよう頑張っていきます！

名古屋営業所 平林 祐汰



8月17日から入社致しました。名古屋営業所の平林祐汰です。22歳です。出身、育ちは名古屋です。入社して約1ヶ月がたち見たことない商品や今まで自分の生活じゃ行かないようなお店に足を運び営業同行させて頂き、また事務処理を学ばせて貰っており毎日が勉強だと感じております。趣味はサッカーでプレーするのも観戦するのも好きで特に海外サッカーが好きです。また音楽も好きで最近エレキギターを始めました。まだまだ社会に出て少ししか経っておらず皆様にたくさんご迷惑をおかけすることになります。必死に努力して1日でも早く皆様の役に立てるよう同じ新人の三島さんと一緒に頑張っていきます。



事務局交代の挨拶 大阪営業所 平岩 健三

これまで、事務局を長年努めてまいりました木田が、今年四月で定年退職しました。事務局を引き継いで運営することになりました。平岩です。今までの未来通信で3SK報告会の事は、何度も掲載させていただきました。現在、現在の取り組み方を書かせていただきます。

現在「コロナ禍」の中でも、講師の山口先生の元、3SK活動報告会を毎月第3土曜日に開催しております。皆さんの中には、今は集合形式での集まりはダメではないかとお思いの方もいらっしゃるかと思います。現在はZoomを使用し、報告会を実施中です。

始めの内は皆様が慣れない点は色々ありましたが、回を増すごとに、スマートな流れになってきております。終盤に行われる山口先生の勉強会では、毎回趣向を凝らした内容のお話を頂いております。事業継続力強化計画、新型コロナウイルス世界の感染状況、日本との違い、災害時の分散避難の重要性、除菌・次亜塩素酸水、カビ菌、手洗いの仕方等色々学ばせていただいております。災害時の分散避難の重要性、マップナビ浸水想定区域の説明等、人命に関わる内容も盛り沢山です。

Zoom報告会がいつまで続くかはわかりませんが毎月継続して、皆さんの会社訪問を再開できる日を楽しみにしております。

余談ですが、10月14日～15日に当社初の、大阪勤業展2020に環境衛生分野での出展をいたしました。

編集後記

向寒の候、お変わりなくご健勝のこととお慶び申し上げます。私ことですが夢通信の係になり丸6年になりました。いつも楽しみにしてくださっているお客様がいっぱいいるということが、私の励みになっております。今回もたくさんの方の記事にご協力頂きまして、感謝申し上げます。

本社 総務部



「200年住宅リフォーム理念」どこまでも続く永いおつきあいを

「コロナ禍の中で おうち時間を楽しむ」

照明

私達は、とりわけ国内感染が深刻になってきた3月初旬以降、外出自粛などの日常活動の制約を受け、3月半ば以降は市民活動もほとんどの集いや会合が中止のやむなきに至り、その後は息を詰めるように事態の展開を見守ってきました。

その中で次第に確信できるようになってきたのは、この感染症とは今後長期間にわたって「未永く」付き合っていくかざるを得ない覚悟のようなものが出てきたことです。

「コロナ後」の社会は、今までの政治・経済・社会の変化をしのぐ「歴史的な変化の時代」を迎えることになるという事です。「収束」にはおそらく数年はかかるでしょうし、その後も新型コロナウイルスとの長い付き合いが避けられません。その中では暮らしのあり方や、働き方・学び方も大きく変わらざるを得なくなるでしょう。

新型「コロナウイルス」禍でテレワークも普及してきました。その日の仕事内容によって最適な場所を選ぶ働き方も注目されています。

それは、オフィスが住宅かの二者択一でもなさそうです。双方の利点を組み合わせた事で生産性と快適性を両立させる事も出来そうです。

テレワークの課題を各々の人達が克服する事も大切ですね。



前は家庭内の仕事の場所やリモート会議での背景に与る内装の事を書きましたが、今回は照明について考えて見ましょう。

自宅で仕事をするようになり、家の照明が暗いという事に気づいた人も多いと思います。オフィスの照明は500〜750ルクスほどです。一方で住宅は200〜300ルクス程度なので、明かりの色もオフィスでは白いのに対し、家はくつろげるようにオレンジ系の色が多いのです。

「目が疲れる」「頭が切り替わらない」といった声を聞く事もあります。原因の一つが家の照明にあるのかもしれませんが。自宅はパソコン作業や資料を読むには暗すぎるのです。目が疲れるだけではなく、気持ちもむきしまりません。

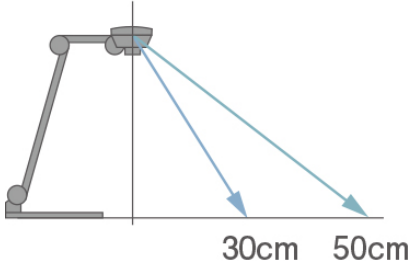
在宅勤務の時、食卓で作業をする事もあって良いでしょう。ダイニングには天井からペンダントライトが下がついてます。料理を綺麗に見せる為の照明なのです。仕事向きではありません。

その場合、LEDのデスクスタンドを追加して書類が白く見えるように手元の明るさを確保する必要があります。

在宅勤務はオンとオフの切り替えも大切です。複数の明かりを組み合わせて変化を出す必要があります。

照度

	30cm	50cm
AA形	500 lx 以上	250 lx 以上
A形	300 lx 以上	150 lx 以上
一般形	規定はありません。	



光が人間の体内リズムに与える影響は大きなものがあります。人間の身体には朝日を浴びたら目が覚め、暗くなったら眠るという体内リズムが備わっています。強い光は脳を覚醒させる一方で、睡眠を促すメラトニンの分泌を抑制します。朝から晩まで強い光の元で仕事をしていると、体内リズムも狂ってしまいます。

照明の位置も重要です。高い位置からの強い光を浴び続けると、仕事と休息の切り替えがしにくくなります。また、照明の色は大きく分けると三種類あります。青みがかった白の昼光色と太陽光に近い白の昼白色、オレンジ系の電球色です。昼間は集注するために昼光色や昼白色を使い、夕方からは電球色に変えるのが望ましいのです。

蛍光灯や白熱球は基本的には色を変える機能は付いていませんが、現在は調光機能が付いたLEDの照明器具がありますので、そういう機能付の照明器具を取付けるといいでしょう。壁スイッチやリモコンで変わる機種も出ています。自宅で過ごす時間が増えたこの夏の電気代はいかがでしたか、LEDの照明器具は消費電力の節約にもつながりますよ。無理なくできる節電のひとつです。

生活シーンや気分に合わせて、あかりをワンタッチで切り替えられます。

全灯 (文字くっきり光)

小さな文字もくっきり見やすい「文字くっきり光」搭載。



普段のあかり

センター光とパネル光を同時に点灯するあかり。白い色から暖かい色まで、光の色と明るさを設定できます。



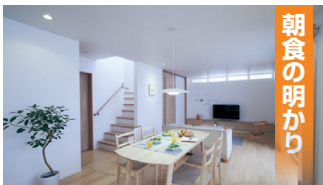
パネル光のみ

天井面をほんのりと照らし、くつろぎ感を深めます。 ※電球色のみ。



センター光のみ

食卓やリビングテーブルにあかりだまりをつくれます。 ※電球色のみ。



朝食の明かり



学習の明かり



夕食の明かり



団らんの明かり



秋も深まりこれからは、読書を楽しむ人も多くなることでしょう。目を痛めないためには手元を照らす光への配慮も必要です。仕事でも机を明るく照らすデスクスタンドが加われば心強いです。食卓にも優しい光があれば料理がいつだっておいしく感じられます。目に優しくさまざまな機能を持った照明器具を選んで上手に使い、快適なおうち時間を楽しみましょう。

外出自粛の影響で家で過ごす時間が長くなりました。

まだまだ気を抜けない日々が続きますが、政府が提言する「新しい生活様式」を守り、いましばらく、家に籠りながら思いを巡らせます。



いちばん使うあかりに



だんらんの演出に



経営理念

サンコー物産株式会社

私たちは、住環境資材を通じてお客様へのお役立ちと地域社会に貢献します。私たちは、お客様に優れた品質の商品・サービスを提供し、より豊かな暮らしを応援することで、地域社会のパートナーになることを目指します。